

ストックを有効活用したリニューアル施設



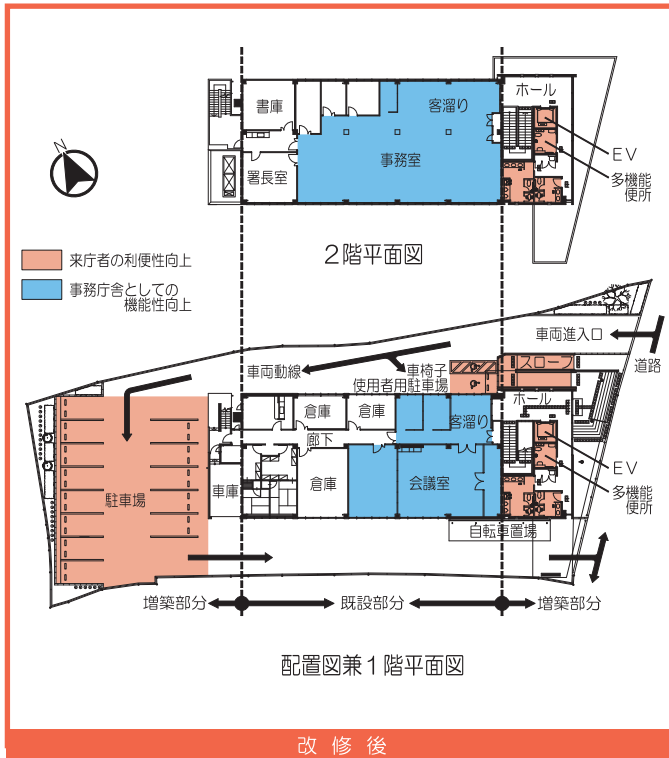
海南税務署



現況写真

来庁者の利便性向上

- バリアフリー
 - 身体障害者及び高齢者の方にも利用しやすい庁舎とします。
 - 車椅子使用者用駐車場の設置
 - スロープの設置
 - 玄関扉へ自動扉の採用
 - EVの設置
 - 1・2階へ多機能便所の設置
-
- 来庁者のアプローチ
 - 来庁者に対して利用しやすい庁舎施設とするために、出入口を道路に面する位置とし窓を最大限確保することにより開放的なエントランスホールとします。
 - 駐車場
 - 不整形な敷地を有効に活用した整備により駐車台数を最大限確保します。

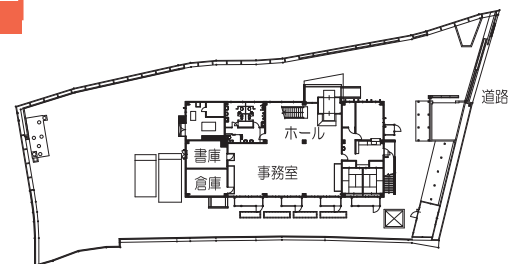
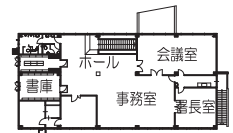


環境負荷・ライフサイクルコストの削減

既設庁舎という有効な資源を活用し、解体に掛かる費用及び建設廃材の削減を行います。
事務室の床へは、既設のフリーアクセスフロアを再利用し既設資材の有効利用を図ります。

事務庁舎としての機能性向上

- 通常時
 - 1階と2階に分かれていた事務関連諸室を2階へ統合し執務効率の向上を図ります。
- 来庁者の多い時期
 - 確定申告期など、来庁者の多い時期には一時的な事務室として利用出来るように1階へ会議室を配置します。



施設概要

■ 施設名称	海南税務署	■ 建物用途	事務庁舎
■ 所在地	和歌山県海南市名高255-4	■ 用途地域	第1種住居地域、近隣商業地域
■ 敷地面積	1,516.43㎡	■ 基本設計	近畿地方整備局 営繕部
■ 建築面積	606.05㎡	■ 実施設計	株式会社 小林総合計画
■ 延床面積	959.21㎡	■ 工期	H17年6月～H17年12月
■ 構造・規模	鉄筋コンクリート造 2階建	■ 問合せ先	近畿地方整備局 営繕部 建築課 TEL 06-6942-1141